

小 学 校 教 諭 受 験

幼稚園教諭経験者 特別選考



幼小連携
進めます

この選考の対象となる方は？

幼稚園教諭普通免許状を保有し『幼稚園等^{※1}に正規の教諭^{※2}として3年^{※3}以上の勤務経験がある方』です

小学校教諭免許状の必要は？

受験時点で小学校教諭免許の有無は問いません

小学校教諭免許状なしで合格したら？

小学校臨時講師として任用し、『3年以内に小学校教諭免許状を取得』していただくことで採用します

！ 免許状については、幼稚園教諭免許状を基礎にして、通信制大学等で必要な単位を修得し、小学校教諭免許状を取得する方法があります。

スケジュール

0

説明会

11・12月中
開催 申込



1

一次選考

書類審査
5月中実施

2

二次選考

面接
6月中実施・合否発表



※1 幼稚園等

特別支援学校幼稚部、
幼保連携型認定こども
園を含みます。



※2 正規の教諭

主幹教諭、指導教諭、主
幹保育教諭、保育教諭
を含みます。（養護また
は栄養の指導・管理を
つかさどる主幹教諭を
除きます）



※3 勤務経験

令和8年3月 31 日まで
に3年以上の勤務経験を
有すること。

免許状取得について

幼稚園教諭免許状を基礎にして 小学校教諭2種免許状を取得する 方法

- 1 幼稚園教諭普通免許状を取得済みであること
- 2 幼稚園等に最低3年在職していること
 - ・幼稚園等とは、幼稚園、特別支援学校の幼稚部、幼保連携型認定こども園を含みます
 - ・最低3年在職には、休職等を含みません
- 3 通信制大学等で必要単位を修得する
 - ・小学校勤務経験が
0年の場合…13単位の修得が必要
1年の場合…10単位の修得が必要
2年の場合…7単位の修得が必要

上記は「教育職員免許法第6条別表第8」「教育職員免許法施行規則第18条の2」「岩手県教育職員免許状に関する規則第5条の2」を基にしています。

参考
「教育職員免許状取得の手引」
令和7年4月
岩手県教育委員会事務局教職員課



小学校教諭までのシミュレーション

令和7年度

条件

幼稚園教諭普通免許を取得済みで、令和8年3月31日までに、幼稚園等の在職勤務年数が3年以上となる

11・12月

説明会に参加

令和8年度

5月

一次選考【書類選考】を通過

6月

二次選考【面接】に合格

令和9年度以降

小学校教諭免許の 取得状況

取得済 小学校教諭として採用

未取得 採用を内定し、講師として任用

3年以内に通信制大学等で必要単位を修得し、免許を取得する

令和9年度中

小学校勤務
経験0年

13単位を修得

令和10年度中

小学校勤務
経験1年

10単位を修得

令和11年度中

小学校勤務
経験2年

7単位を修得

小学校教諭免許を取得 次年度から採用

※3年以内に免許が取得できない場合は、採用資格を失う

必要な単位を修得できる通信制大学

明星大学通信教育部

創価大学通信教育部

玉川大学通信教育部

東京未来大学通信教育課程

聖徳大学通信教育部

星槎大学通信教育学部

佛教大学通信教育課程

神戸親和大学通信教育部

環太平洋大学通信教育課程

(令和7年9月現在)

大学によって、選考料、登録料、授業料、教材費等が異なります。また、スクリーニング受講を要する場合がありますので、詳細は各大学のWebサイト等でご確認ください。

